



校 区 探 検

三 龍 塚

前回の校長ひとりごと日記で書きましたが、三龍塚のある地域は牧野小学校校区になります。本校の校区ではないのですが、金剛山は旧五條市内の学校では校歌にも歌われるほど、ふるさとの山となっています。北宇智校区には一般登山道の登山口があり、市の行事である雪中金剛登山の出発地にもなっています。金剛山は北宇智校区でもあると屁理屈をこねて、今回の校区探検に出発しましょう。

まずは草谷寺へ。墓地の上の方に塚があるとのことで探してみます。まずは経文塚を発見しましたが、これは龍の塚ではないので更に周囲を探しました。蜘蛛の巣が顔やら頭やらに絡みつき、ヤブ蚊にも献血しながら、ついに発見。この付近では大木である樹木の根元にありました。

ここからは山登りになります。半時間ほど登ると笹やシダ類の葉に覆われた平地に着きました。ここが元草谷寺跡と言われている所です。この近くに2つ目の塚があるとのことなので、登山道を外れて少し土手を上ると、2つ目は簡単に見つかりました。龍頭塚です。

登山道に戻ってしばらく登っていくと、突然、鳥居が現れました。山中ではなんだか不気味な感じがしました。鳥居をくぐり苔むした長い石段を上ると、一間社春日造の山中にしては立派な社殿がありました。ここは高天岸野神社で、延喜式に記載されている由緒ある神社です。御祭神は岸野弁財天とも、市杵島姫とも言われており、いずれにしても女性の神様です。今は麓の一尾背神社に合祀されているようです。この一尾背という文字も、龍を表しているのでしょうか。

続きは次号で。



龍尾塚（上）と龍頭塚（中）
高天岸野神社の鳥居（下）

